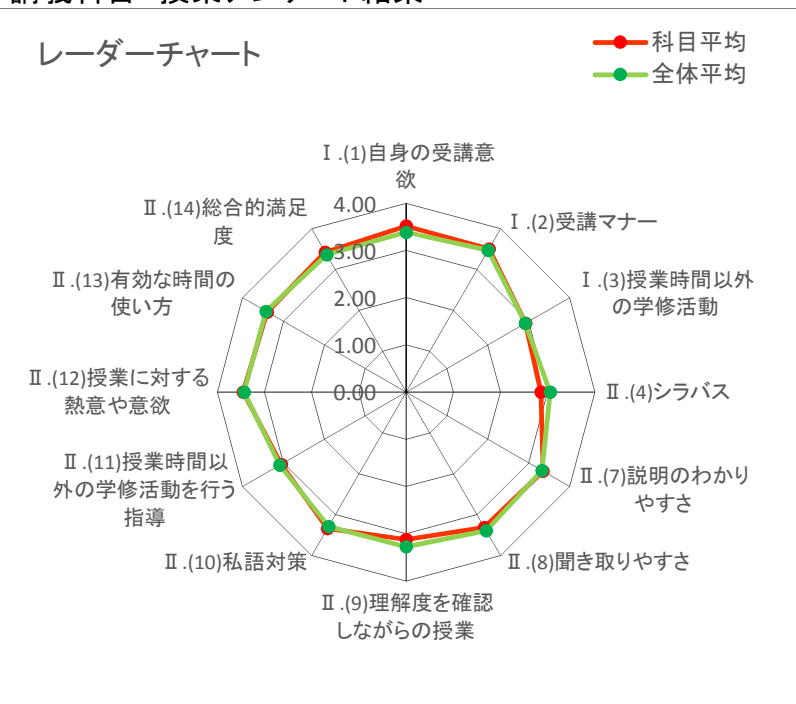
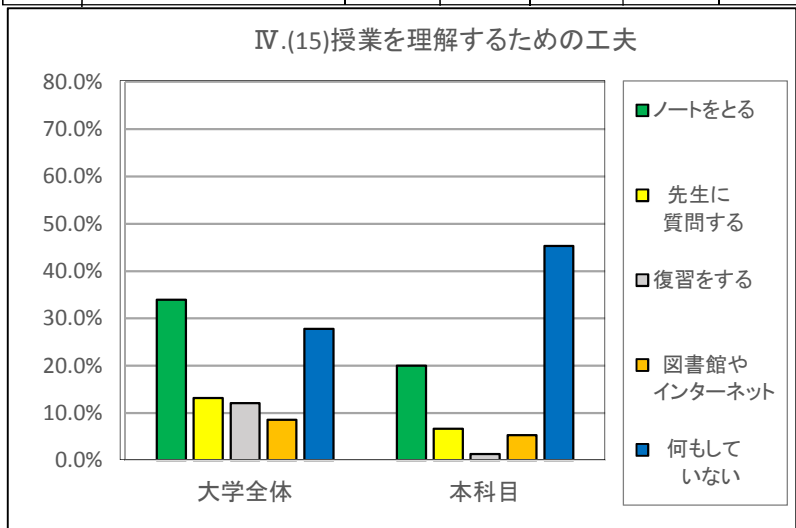


講義科目 授業アンケート結果



※レーダーチャートの平均は4段階評価 4(そう思う)、3(ややそう思う)、2.(あまりそう思わない)、1(そう思わない)

〈※複数選択可項目〉	ノートをとる	先生に質問する	復習をする	図書館やインターネット	何もしていない
IV.(15) 授業を理解するための工夫	20.0%	6.7%	1.3%	5.3%	45.3%



アンケート結果に対する教員のフィードバックシート

授業年度	2014年度 後期
時間割番号	41102
科目名	キャリアデザインⅡ
教員名	

①授業計画の達成度について

キャリアデザインⅡでは、職業研究をテーマとして、①様々な職種で活躍する外部講師の話を聞き、彼らが社会の中でどのように能力を発揮しているか振り返りシートに書いて説明することができる、②自分の身近な就労者に「働くこととは何か」についてインタビューをし、自分なりの「働くこととは」をレポートでまとめることができることを到達目標に掲げた。学期末におけるレポート課題では、授業における外部講師の話や自身による就労者へのインタビューから、「働くこととは何か」をそれぞれの視点で考察できており、到達目標は達成したと考えられる。

②授業の進め方について

外部講師を招聘し、講義を実施した。自分の興味関心が有る無しに関わらず、社会人として、人の話を聞く姿勢を身に付ける必要があるため、今回の授業では、その訓練の場ともなった。スーツを着る必要性についても議論が起こるが、外部講師の先生から、「身だしなみで、その人自身が見える」と厳しい意見ももらい、学生の芯に響く場面も見られた。

③アンケート全体を通しての自己評価、及び、今後の授業改善計画について

学生アンケートからは、「さまざまな職業の裏側を聞くことができ、面白かった」「実際に企業で働く人、専門の人から話が聞けたことがよかった」「給与の話など、聞きづらいことも聞くことができた」など、普段では出会うことのできない現場で働く人々の話を聞くことができたことを高く評価していた。学期末におけるレポート課題「働くこととは」では、就労者へのインタビューから、それぞれの働くことへの考察がなされており、なおかつ自身がもつ「働くこと」への価値観までも浮かび上がっている。学びの成果として冊子を作成したので、2年生前期「キャリアディベロップメントⅠ」の時間において、学生全員に配付する。自身だけでなく、他者の学びの成果にもふれ、自己研鑽を続けてほしい。

	設問No	科目平均	全体平均
受講姿勢	I.(1)	3.52	3.39
	I.(2)	3.51	3.47
	I.(3)	2.92	2.91
受講内容・方法	II.(4)	2.85	3.05
	II.(5)		
	II.(6)		
	II.(7)	3.35	3.32
	II.(8)	3.31	3.39
	II.(9)	3.12	3.27
	II.(10)	3.33	3.28
	II.(11)	3.05	3.09
	II.(12)	3.45	3.43
	II.(13)	3.40	3.43
満足度	II.(14)	3.43	3.36

	本科目平均	全体平均
自身の受講姿勢	3.32	3.26
I.(1)~(3)		
講義内容・方法	3.23	3.28
II.(4)~(13)		
総合的満足度	3.43	3.36
III.(14)		